

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

回答率72%(33人/46人)

公表日: 令和6年3月1日

事業所名:リハビリ発達支援ルームUTキッズ広陵

サービス種類: 児童発達支援

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	限られたスペースではありますが、遊具等の整理整頓を心掛け、療育前にはスタッフ同士で声を掛け合いスペースの分配を行うことで、安心して活動できる空間と遊びを提供しています。	はい 32人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	・体を動かすこともゆったりクールダウンもできていると思う ・広々使えていると思います ・適度な広さだと思います ・広く清潔である ・もう少し広いほうが良いかも →遊具等の整理整頓を心掛け、活動スペースを確保していきます。
	2 職員の適切な配置	職員の配置については基準に基づいて療育を行っています。様々な職種のスタッフが在籍していますので、担当制ではなく専門性を活かし情報共有をしながら療育を行っています。	はい 31人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	・親身に対応してくださっています ・子どもの発達にあった訓練をしていただけていると思います ・個別で一人必ずついてくださる ・実際に子どもと関わってくださっているところを保護者は見ることができないのでわかりません →基本的には集中することができる環境設定のために分離での支援をさせていただいておりますが、ご希望があればご相談ください。 ・丁寧に指導をしてくれています
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	療育室内には段差のあるスペースもありますが、出入口はバリアフリー化しており、車椅子を利用している方にも安心してご利用していただいております。	はい 31人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	・バリアフリーです →安心してご利用いただけるように定期的に点検を実施していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	定期的な清掃、安全に遊具を使用していただけのようにマットの設置や点検を実施していきます。	はい 33人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・清潔 →清掃、整備を今後も継続して行っていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々記録が滞らないように担当がチェックする等、PDCAサイクルで改善に活かしています。また、イベントは全員で企画に参加し、終了後には振り返りを行うことで次に活かすようにしています。	/				
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在、第三者による外部評価を活用した業務改善は行っておりません。	/				
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	年間研修計画に基づき研修が行われ、参加の機会を設けています。各々必要と思われる研修に参加している他、他事業所との合同勉強会や症例検討会議を定期的実施しています。	/				
適切な支	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者の方との情報共有をもとに事前に症例検討会議を設け、必要があれば専門機関に相談する等により個別支援計画書を作成しています。	はい 33人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・モニタリングでも今後必要な課題・目標を細かく設定してくださっています ・お話を聞いてくださいます ・丁寧なヒアリングを行ってくれるので◎ →引き続きモニタリングや症例検討以外でもスタッフ間で意見交換を行っていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
援 の 提 供	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況に応じた支援を提供できる個別支援計画書の作成を行っています。					
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	はい 32人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	・子供の様子をよく観察してくれます →引き続き、適切な療育の提供ができるように努めていきます。	
適 切 な 支 援 の 提 供 (続 き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	はい 33人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・子供に寄り添ってくれます →今後も安心して活動に取り組み、楽しく通っていただけるように努めていきます。	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案					今後も気軽に意見を言うことができる環境を整えていきます。	
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援					今後もニーズに沿った支援をしていきます。	
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	個別支援計画に基づき、お子さん一人ひとりの発達段階や興味等を把握し、内容を展開しながら療育を行っています。	はい 31人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	・子供の希望も取り入れてくれます →引き続き、お子様の好きなことを取り入れながら支援していきます。 ・少し遊びが固定化されてる感がある →今後も狙いを共有しながら適切なプログラムの作成に努め、固定化されないよう工夫していきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎回朝礼で一日の確認を行っています。					
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	気付いた点や情報の共有を必要とする事項は必ず伝えるとともに、日々記録に記載しています。					
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々記録の記載は徹底しています。					
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に一度、計画書の作成にあたり保護者の方にモニタリングを行う中で、日頃のご家庭や園での様子等をお聞かせいただいています。また、困りごとなどがあれば、相談できる場を設けさせていただいています。					
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	保育所等訪問支援を通じて園と情報共有することはあります。また、必要に応じて担当者会議に出席することもあります。					

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	医療ケアが必要な子どもの受け入れはありません。	/				
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	医療ケアが必要な子どもの受け入れはありません。					
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて情報共有をすることがあります。					
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	今のところ、該当する子どもがいないため、情報共有をしたことはありません。					
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	今のところ、連携や研修はありません。必要に応じて対応し連携をとっていきたいです。研修があれば参加したいです。					
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	事業所としては、現在交流会の機会は設けていません。					はい 15人
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	事業所としては、現在地域住民の招待などは行っていません。	はい 人	どちらとも言えない 人	いいえ 人	わからない 人		
保護者への説明	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	変更があった際にはその都度説明をさせていただきます。支援内容についても見直しの際には説明させていただいています。	はい 33人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・そうだと思います →今後も継続してお伝えできるように努めていきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画書作成時にしっかりと内容を説明させていただいております。	はい 33人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレント・トレーニングの開催を掲示にて案内し、希望者の方に実施させていただきました。	はい 20人	どちらとも言えない 12人	いいえ 1人	わからない 0人	FBの時間を利用して児童の対応の確認やアドバイスを行っていきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	療育終了後に毎回振り返りさせていただいています。また、内容についてもスタッフ間で共有させていただいています。	はい 31人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	半年に一度、計画書の作成にあたり保護者の方にモニタリングを行う中で、日頃のご家庭や園での様子などお聞かせいただいています。また、困りごとなどがあれば、相談できる場を設けさせていただいています。	はい 28人	どちらとも言えない 5人	いいえ 0人	わからない 0人	・もうすこし回数があったらいいとおもう →保護者の方が気軽に相談していただけるように努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
責任・連携支援	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今年度は実施していません。今後開催することができるよう努めていきます。	はい 12人	どちらとも言えない 13人	いいえ 8人	わからない 0人	・保護者同士はないです ・あれば嬉しいです →今後開催することができるよう努めていきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情等の対応についてはスタッフ共々、今後同じことが起こらないように周知するとともに改善や修正を行い、迅速な対応を心掛けています。	はい 24人	どちらとも言えない 9人	いいえ 0人	わからない 0人	・まだ苦情と言えるものに直面していません ・そういう場面になったことがないです →苦情があった場合には迅速かつ適切に対応することができるように努めていきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	療育終了後の振り返り後にご家庭や園の様子等をお伺いし、お互いに話す機会を持つように努めています。	はい 32人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	・子どもが不安になってもゆったりと接して下さるので、安心して通っています →今後も安心して通っていただけるように努めてまいります。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的にホームページやSNSを通じて活動概要や行事のお知らせをしています。	はい 20人	どちらとも言えない 12人	いいえ 1人	わからない 0人	・私がホームページをきちんと確認できていません ・ホームページを定期的に見ていないです ・見たことがないので分かりません →ホームページやInstagramで活動報告をしていますので、ぜひご覧ください。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	保護者の方に個人情報同意書、撮影同意書の承諾を得ています。また、個人情報ファイルは鍵付きの棚に保管しています。	はい 32人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを使い職員研修を行っています。また、お知らせボードに掲示させていただいています。	はい 27人	どちらとも言えない 5人	いいえ 1人	わからない 0人	・まだ通所したてでわかりません ・定期的に避難訓練や防犯訓練を行なっている →今後も実施した内容を掲示にてお知らせさせていただきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年3回(火災、地震、防犯)職員が避難訓練を行っています。契約時に重要事項説明書でご説明しています。また、避難訓練時の実施内容は、お知らせボードに掲示させていただいています。	はい 18人	どちらとも言えない 11人	いいえ 4人	わからない 0人	・まだ通所したてでわかりません →定期的に訓練は実施させていただいています。実施内容については掲示しています。また、ご確認していただければと思います。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修を事業所内で定期的に行っています。					
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	ご利用前、「重要事項説明書」にて説明しています。現在は、毎日身体拘束の有無について確認する時間を設けており、身体拘束はありません。やむを得ない状況が発生した場合には計画への反映と十分な説明を行っています。					
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事の提供はないため、実施していません。イベントで飲食が発生する場合は保護者の方にアレルギーの有無の確認を行ったうえ、飲食に同意頂ける方のみ参加していただいています。					

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	発生した場合は、報告書を作成して職員間で共有し、未然に防ぐ努力をしています。また、安全管理委員会により、各事業所のヒヤリハットを統計、データ化しています。					
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	個々の発達段階に合わせた課題を、感覚統合理論を基礎にした運動遊びに落とし込んで提供しています。	はい 32人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しみに行ってます ・楽しみで、『明日UTあるなあ』とワクワクしてる様子がある ・毎回どんな遊びをするのか楽しみにしています <p>→今後も安心して活動に取り組み、楽しく通っていただけるように努めていきます。</p>
	2 事業所の支援に満足しているか	子どもたちや保護者の方に満足していただける支援になるように、知識や技術を向上し、スタッフ全員が同じように対応できるよう努めています。	はい 31人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	<ul style="list-style-type: none"> ・1年契約との事で、続けて利用したい場合になかなか出来ないのが残念 →半年の計画書の見直し時に今後のご利用についてご相談させていただいております。 ・行きたい時間の予約がもう少しとりたい ・支援をお願いする時に利用する曜日を聞かれたので答えてお願いしていたのに、希望曜日に通えないので大変困っています。それ以外は子供が楽しんでいる事もあり問題ないように思える分、余計に残念です。その辺りの改善をお願いしたいです →ご迷惑をおかけしております。改善できるように努めていきます。 ・実施内容について細かく説明があり、どんな様子だったかなども報告していただけるので安心出来ます →今後も子どもたちや保護者の方が安心して通い、満足していただけるように職員一同力を合わせて努めていきます。

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

回答率32%(11人/34人)

公表日: 令和6年 3月 1日

事業所名:リハビリ発達支援ルームUTキッズ広陵

サービス種類: 放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	限られたスペースではありますが、遊具等の整理整頓を心掛け、療育前にはスタッフ同士で声を掛け合いスペースの分配を行うことで、安心して活動できる空間と遊びを提供しています。	はい 11人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています ・どんな活動においても対応していただけている環境があると思います →遊具等の整理整頓を心掛け、活動スペースを確保していきます。
	2 職員の適切な配置	職員の配置については基準に基づいて療育を行っています。様々な職種のスタッフが在籍していますので、担当制ではなく専門性を活かし情報共有をしながら療育を行っています。	はい 11人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています ・必ず一対一対応以上だし、OT・STの先生に加えて保育士の先生も専門的な知識や療育後の説明もきちんとしてくださっています →今後も満足していただけるように努めていきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	療育室内には段差のあるスペースもありますが、出入口はバリアフリー化しており、車椅子を利用している方にも安心してご利用いただいております。	はい 11人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています →安心してご利用いただけるように定期的に点検を実施していきます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	定期的な清掃、安全に遊具を使用していただけのようにマットの設置や点検を実施していきます。	はい 11人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています ・行く度にどんな事をして遊んだのか話してくれ、楽しかった！と言って通えていることが全てだと思います →清掃、整備を今後も継続して行っていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々記録が滞らないように担当がチェックする等、PDCAサイクルで改善に活かしています。また、イベントは全員で企画に参加し、終了後には振り返りを行うことで次に活かすようにしています。	/				
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在、第三者による外部評価を活用した業務改善は行っておりません。	/				
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	年間研修計画に基づき研修が行われ、参加の機会を設けています。各々必要と思われる研修に参加している他、他事業所との合同勉強会や症例検討会議を定期的実施しています。	/				
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者の方との情報共有をもとに事前に症例検討会議を設け、必要があれば専門機関に相談する等により個別支援計画書を作成しています。	はい 11人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています ・時間的にも内容にも十分なモニタリングがあり、子どもの状態と保護者の思いも汲んで計画を立ててくださっています →引き続きモニタリングや症例検討以外でもスタッフ間で意見交換を行っていきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子どもの状況に応じた支援を提供できる個別支援計画書の作成を行っています。	/				

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
供	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	子どもたち一人ひとりのニーズに合わせて、保護者の方と共通理解をした上で個別支援計画書の作成をしています。	はい 11人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています →引き続き、適切な療育の提供ができるように努めていきます。
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	子どもたち一人ひとりのニーズに合わせた個別支援計画書に沿って支援を行っています。	はい 11人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています →今後も安心して活動に取り組み、楽しく通っていただけるように努めていきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	個別やイベントなどの話し合いをしています。					
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	利用者の方のニーズに沿った課題に応じて支援していきます。					
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	個別支援計画に基づき、お子さん一人ひとりの発達段階や興味等を把握し、内容を展開しながら療育を行っています。	はい 10人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています →引き続き、お子様の好きなことを取り入れながら支援していきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎回朝礼で一日の確認を行っています。	/				
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	気付いた点や情報の共有を必要とする事項は必ず伝えるとともに、日々記録に記載しています。	/				
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々記録の記載は徹底しています。	/				
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に一度、計画書の作成にあたり保護者の方にモニタリングを行う中で、日頃のご家庭や学校での様子などをお聞かせいただいています。また、困りごとなどがあれば、相談できる場を設けさせていただいています。	/					
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	保育所等訪問支援を通じて学校と情報共有することはあります。また、必要に応じて担当者会議に出席することもあります。	/				

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	医療ケアが必要な子どもの受け入れはありません。	/				
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	医療ケアが必要な子どもの受け入れはありません。					
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて情報共有をすることがあります。					
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	今のところ、該当する子どもがいないため、情報共有をしたことはありません。					
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	今のところ、連携や研修はありません。					
	7 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	事業所としては、現在交流会の機会は設けていません。					はい 1人
8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	事業所としては、現在地域住民の招待などは行っておりません。	はい 人	どちらとも言えない 人	いいえ 人	わからない 人		
保護者への説明責任	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	変更があった際にはその都度説明をさせていただきます。支援内容についても見直しの際には説明させていただいています。	はい 11人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています →今後も継続してお伝えできるように努めていきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画書作成時にしっかりと内容を説明させていただいております。	はい 11人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています →今後も継続してお伝えできるように努めていきます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレント・トレーニングの開催を掲示にて案内し、希望者の方に実施させていただきました。	はい 7人	どちらとも言えない 3人	いいえ 1人	わからない 0人	・特になし、満足しています →開催させていただく場合には、掲示にてご案内させていただきます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	療育終了後に毎回振り返りさせていただいています。また、内容についてもスタッフ間で共有させていただいています。	はい 10人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています →今後も共通理解を図ることができるよう努めていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	半年に一度、計画書の作成にあたり保護者の方にモニタリングを行う中で、日頃のご家庭や学校での様子などお聞かせいただいています。また、困りごとなどがあれば、相談できる場を設けさせていただいています。	はい 11人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています →保護者の方が気軽に相談していただけるよう努めていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
・連携支援	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今年度は実施していません。今後開催することができるよう努めていきます。	はい 1人	どちらとも言えない 5人	いいえ 5人	わからない 0人	・わからないため →今後開催することができるよう努めていきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情等の対応についてはスタッフ共々、今後同じことが起こらないように周知するとともに改善や修正を行い、迅速な対応を心掛けています。	はい 7人	どちらとも言えない 4人	いいえ 0人	わからない 0人	・わからないため ・なったことがない →苦情があった場合には迅速かつ適切に対応することができるように努めていきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	療育終了後の振り返り後にご家庭や学校の様子等をお伺いし、お互いに話す機会を持つように努めています。	はい 10人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています →今後も安心して通っていただけるように努めてまいります。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的にホームページやSNSを通じて活動概要や行事のお知らせをしています。	はい 7人	どちらとも言えない 4人	いいえ 0人	わからない 0人	・わからないため →ホームページやInstagramで活動報告をしていますので、ぜひご覧ください。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	保護者の方に個人情報同意書、撮影同意書の承諾を得ています。また、個人情報ファイルは鍵付きの棚に保管しています。	はい 9人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし →個人情報に注意するように努めるとともに、写真撮影の禁止等について貼り出すことで皆様にお伝えさせていただいています。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを使い職員研修を行っています。また、お知らせボードに掲示させていただいています。	はい 9人	どちらとも言えない 2人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし ・掲示でされている →今後も実施した内容を掲示にてお知らせさせていただきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年3回(火災、地震、防犯)職員が避難訓練を行っています。契約時に重要事項説明書でご説明しています。また、避難訓練時の実施内容は、お知らせボードに掲示させていただいています。	はい 5人	どちらとも言えない 6人	いいえ 0人	わからない 0人	・避難訓練の時間にりよう →定期的に訓練は実施させていただいています。実施内容については掲示しています。また、ご確認いただければと思います。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修を事業所内で定期的に行っています。	/				
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	ご利用前、「重要事項説明書」にて説明しています。現在は、毎日身体拘束の有無について確認する時間を設けており、身体拘束はありません。やむを得ない状況が発生した場合には計画への反映と十分な説明を行っています。	/				
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事の提供はないため、実施していません。イベントで飲食が発生する場合は保護者の方にアレルギーの有無の確認を行ったうえ、飲食に同意頂ける方のみ参加していただいています。	/				

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	発生した場合は、報告書を作成して職員間で共有し、未然に防ぐ努力をしています。また、安全管理委員会により、各事業所のヒヤリハットを統計、データ化しています。	/				
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	個々の発達段階に合わせた課題を、感覚統合理論を基礎にした運動遊びに落とし込んで提供しています。	はい 10人	どちらとも言えない 1人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています ・毎回活動内容を教えてくれます →今後も安心して活動に取り組み、楽しく通っていただけるように努めていきます。
	2 事業所の支援に満足しているか	子どもたちや保護者の方に満足していただける支援になるように、知識や技術を向上し、スタッフ全員が同じように対応できるよう努めています。	はい 11人	どちらとも言えない 0人	いいえ 0人	わからない 0人	・特になし、満足しています →今後も子どもたちや保護者の方が安心して通い、満足していただけるように職員一同力を合わせて努めていきます。